

<黒字:亨進様>

お父様の聖和3周年まであと2週間です。3年という期間はとても重要な期間です。なぜなら、3年目の年は、私達がお父様に対する精誠を完成させる年だからです。それで、世界中から多くの方がサンクチュアリ教会へ巡礼に来るのです。

今日、まず最初にサンクチュアリ教会アドミニストレイターのグレイグより、お父様の権威に戻る為の祝福式の準備状況に関する報告をお願いします。

<グレイグさんの報告>

みなさん、おはようございます。とても信じられないような時が来ようとしています。みなさん、それを感じますか。今は祝福式の為に、訓読会などを通して、特別に心の準備をする期間です。

亨進様が言われたとおり、韓国、日本、ヨーロッパ、アフリカ、南米などから多くの兄弟姉妹がここへ来ることになっています。今現在120組のカップルがこの祝福を申し込んでいます。全世界では300組以上のカップルが、真のお父様の権威に戻る為の祝福を申し込んでいます。

今からでも、私たちのウェブサイトから、この祝福に申し込むことができます。お父様も必ずこの祝福に参加されると思います。なぜなら、ここは本当の意味でお父様を敬拝している場所だからです。

祝福式当日(8月30日)のスケジュールは次の通りです。

- 08:30 開場
- 10:00 お父様聖和記念礼拝
- 11:00 今回の祝福の意義と価値の教育
- 11:45 聖酒式
- 12:00 祝福式
- 02:00 昼食
- 3:30-6:00 自由時間
- 6:00 エンタテインメント
- 7:30 夕食

この祝福式の様子は、インターネットで全世界に生中継されます。ちょうど同じ時期に、ニューファンドランドのお祭りが開催されますので、自由時間にはそちらへ行かれても良いと思います。6時からはエンタテインメントを行います。いくつかの特別な出し物が準備されています。夕食後には伝統的なダンスの時間をもつことになっています。このように、この日は永遠に貴重に思える記念すべき日になることと思います。

宿泊についてですが、少なくとも50人が国進様の農場でのキャンプができますし、他の人は兄弟姉妹の家にホームステイすることができます。また、この近くのホテルを利用するのも良いでしょう。

次にアメリカ教会長のリチャードパンサー博士に、証を紹介していただきます。

<パンサー博士の報告>

2つのカリフォルニアからの証をお話します。最初の証は、南カリフォルニアの姉妹からです。

『私は夫との間に難しい問題がたくさんあったので、離婚しようと思っていました。とくにお父様の聖和以後、私には希望が何もありませんでした。私達は2013年の絶対性に関する説教から亨進様の説教を見始めました。夫もその説教を喜んで見て、私達は心の通じあう何かを見つけました。しかし、突然亨進様の説教止まってしまいました。私はお父様が亨進様とヨナ様と他の多くの人と一緒にいる夢を見ました。お父様は韓国人達に対して怒っていました。その後、お父様は亨進様とヨナ様を別の部屋に連れて行き、お話されていました。その部屋は水晶できていました。私はそれを見ることはできましたが、何を話しているかは聞くことができませんでした。この夢を見てから私は、インターネットで亨進様の説教を捜して、1月18日の、「沈黙を破って」という説教から見始めました。夫と私は一緒にビデオを見て、亨進様の支持者になりました。私達は来年ペンシルベニアのサンクチュアリ教会に行くことを計画しています。私たち夫婦は再び仲良くなり、とても幸せになりました。』

次は、北カリフォルニアの姉妹の証です。

『私はお父様の夢を見ました。お父様は韓国のオンドルの小さな部屋のようなところに座っておられました。パジャマのような服を来て、足を伸ばして、とてもリラックスしておられました。私はお父様のとなりにおいて、お父様に、お母様や亨進様や地元の教会のことについて話しました。お父様は親しくうなずいて聞いていました。お父様は私の話をほとんど聞いた後に、私の頭を2回軽くたたかれました。そして笑顔で私に、「あなたが心から良いと思うとおりに生きなさい。」と言われました。お父様の目は愛で満ちていました。お父様は全てを知っておられ、私達が地上天国を建設する為に、どのように行動するかを見ておられるようでした。それで私はお父様に、「どのような人を伝道したらよいのでしょうか。」とお聞きしました。お父様は、「人生のことを真剣に考えている人に、みことばを伝えなさい。」と言われました。ここで私の夢は終わりました。私は霊的な人ではなく、あまりお父様の夢を見ないので、この夢を見てとても感動しました。』

次にティム・エルダーさんに韓国教会と日本教会についての報告をしていただきます。

<ティム・エルダーさんの報告>

私は韓国と日本から多くの証を受け取りました。また、世界の他の場所からも証が届いています。これらの証を通して、どのようにお父様が働かれているかを知ることができます。

まず最初に、韓国の姉妹の証です。

夢の中でお父様は大勢の人の前で、どのようにお父様が霊界へ旅立つのかということについて話しておられました。そのとき突然、司会の方が、「今、お父様が演壇から降りられます。」と宣言されました。聴衆はお父様を

演壇から降ろす為に立ち上がって拍手を始めました。それを見て、この姉妹はとても怒りを覚えました。それで目が覚めたのですが、その日に彼女は亨進様の先週の説教を見ました。その説教で亨進様は、韓国教会が出したサンクチュアリ教会に対する公文の話をされて、公文の中で韓国教会はサンクチュアリ教会の住所まで教えてくれたことを知りました。彼女はそのおかげでサンクチュアリ教会の住所を知り、そこへ行き、礼拝に参加して、今回アメリカへ行くことを決意したそうです。韓国教会ありがとうございます。

次の人は、お父様の声を聞きました。お父様は彼に、「37人のグループを作りなさい。」と言われました。それでその人は「祈りの兵士の会」というグループを作りました。最初は15人でした。そして彼らは祈祷会を始めました。次の人は、天福宮の礼拝に参加していました。夢の中で、お父様はこの人に奇妙な格好で現われました。お父様は、上半身は正装で、下半身はカジュアルな服装をしておられました。この人は、これは地上のメンバーの為に、お父様が困っているという意味だと思いました。それでこの人ソウルのサンクチュアリ教会へ行き、お父様の権威を取り戻す為の祝福を受けました。

次の人も天福宮の礼拝に参加していましたが、お父様の聖和以後礼拝に行くことができなくなりました。なぜなら、彼女の夫が霊界に行ったので、日曜日でも働かなくてはならなくなったからです。しかし、最近やっとまた礼拝に参加してみたら、天福宮の霊的な雰囲気は、お父様の聖和前とは、全く変わっていました。それで彼女はインターネットでソウルのサンクチュアリ教会を見つけて、そこへ行って祝福を受けました。

ある人は、インターネットで調べる必要もありませんでした。その人は霊界から直接道順を教えられてサンクチュアリ教会へ来ました。彼女はそこで礼拝に参加して、礼拝が終わるまで泣き続けました。その後彼女は、彼女の家庭の中で聖霊の働きを感じました。また、彼女は夢の中でカレンダーを見ました。そのカレンダーの8月と9月の間に、とても明るい太い赤い線がありました。それを見て、彼女は亨進様が言われる裁きの時という意味を理解しました。

次に日本のサンクチュアリ教会について報告します。

その姉妹は夢の中で、亨進様と二人乗りの原始的な飛行機に乗って空を飛んでいました。トイレに行くために亨進様は90度に近い角度で急降下の操縦をされ、ものすごいスピードでした。余りにも怖くて目を瞑っていましたが、信じる心だけがあつたのを覚えていました。降りたところは森の中のようなところでした。後からサンクチュアリ教会が自然に囲まれた中にあると知り、降りたところはサンクチュアリ教会だったのだと思います。日本語しかできない私なのに、亨進様とたくさん夢の中で話をしましたが、覚えているのは、話の最後に亨進様が、「普通の操縦士は月何十万ももらっているが、私は月給を1万しかもらっていない。」とおっしゃったことでした。この夢を通して、「一番上まで行ったら一番下まで下がるんだ」と言われたお父様のみ言を実際に勝利されているのは亨進様のみだということを悟らされました。

次の夢で示されたのは、八大教材教本の天聖經を読みなさいということでした。それまで八大教材教本の天聖經は8回まで訓読を終えていたので、あと2回を急いで読まなければいけないと急かされ、そして10回読めば道が示されると夢で教えられました。霊界から急がされて、一日に5時間～10時間の訓読をしました。そして10回目の訓読が終わる頃、彼女はお父様の夢を見ました。お父様が医者の姿でおられ、私を診られ

て、「あなたは癌だ。あと7年の命だ。」と言われ、ずっと遠くを見られながら、はらはらと涙を流されました。そして、「私にはこれを治すことはできない。それで別の先生を紹介しよう。彼なら治せる。」とおっしゃって、その場で電話をして下さったのですが、その先生は亨進様でした。4月14日に3人で会おうと言われ、必ず14日の夕方だと念を押されました。

天聖経を10回完読し、訓読する様にと示されていた『平和の主人、血統の主人』を3回訓読し終ったのが14日の夕方でした。お父様に従うべく、亨進様に繋がるのが神様の願いですかと祈ったところ、天からどさつと声が降りてきて、「そうだ！それが正しい！」と言われ、それまで不安に思い迷っていた心が完全に定まりました。その1週間後の4月21日にアメリカで祝福式が行われインターネットを通して参加させていただきました。7年の命とは、7日後の祝福式のことをおっしゃったのだと思います。

日本の兄弟姉妹は今世界中で活躍しています。亨進様が説教を始められた時、私達は日本語への翻訳をしようとしていましたが、それをなかなか継続することができませんでした。

しかし、いろいろな国にいる英語を話す日本人が自主的に亨進様の説教を日本語に翻訳しはじめました。そして今、それを日本にいる日本の兄弟姉妹に提供しています。

すでにサンクチュアリ教会の伝道所がいくつか日本にできています。家庭連合にいる人たちだけを伝道するのではなくて、外の人たちをも彼らは伝道の対象にしています。

ある伝道所は7年前から聖書を研究していたのですが、亨進様の説教を聞くに従って、彼らが聖書を研究してきたことが正しかったことを悟りました。それでかれらは、亨進様の説教を彼らの礼拝の一部として活用しています。日本の多くの兄弟姉妹はインターネットを通して、亨進様につながってきています。

キリスト教は15世紀に最初に日本へ紹介されました。その後キリスト教徒は迫害され追放されました。その後、「隠れキリシタン」と呼ばれる人たちが、2世紀以上も世界との連絡を絶ちながら、自らの信仰を隠して信仰を維持してきました。

多くの日本のサンクチュアリ教会の人たちは、自分たちのことを「隠れキリシタン」と同じように感じています。彼らは彼らの信仰を時が来るまで隠す必要があるからです。

現在、世界の多くの国で祝福行事が計画されています。それらは、それらの国の人たちが自主的に計画しているものです。オーストラリア、オーストリア、イギリス、ベラルーシ、ブラジル、エクアドル、ドイツ、フィンランド、インド、イタリア、日本、韓国、モルトバ、アルジェリア、ノルウェー、ロシア、南アフリカ、スペイン、スウェーデン、スイス、アメリカの8つの州で、インターネットを通しての祝福式が計画されています。

多くの兄弟姉妹が、亨進様の説教をその国の言葉に翻訳しています。特に天聖経の翻訳に関わった人たちが、立ち上がっています。なぜなら、彼らは翻訳の重要性を知っているからです。

みなさん、証をして下さった3人の兄弟に感謝しましょう。世界中で驚くべきことが起こっていますね。家庭連合が世界中でますます中央集権的になって、メンバーをコントロールしようとすればするほど、より多くのメンバ

ーが自由を求めてくるのです。

サンクチュアリ教会では、メンバーをコントロールしようとはしないし、それぞれの教会をコントロールしようとはしません。世界中の会衆たちは、自立しているのです。しかし、私達は信仰によってつながっているのです。私達は組織よりも強い何かによってつながっているのです。それはお父様の前に勇気を持って立つことができる信仰です。

たとえば、日本では江利川会長を日本サンクチュアリのトップに立てていますが、それと別の公認グループもあります。そのグループは江利川さんと一緒に行動することを望んでいるとは限りません。しかし彼らは彼らでお父様に戻る活動を行っています。ですからそちらのグループも祝福しました。

中央集権的ではありません。だからどちらに行くかは個人の判断に任せているのです。私はあえてあしろうしろとは言いません。強制的に一つの指揮系統、指導部に従わせるようなことはしないのです。ただ共通の使命で結ばれているのです。それが素晴らしく自由であるということです。

ですから(家庭連合が)ますます全体主義的に抑えつければ「眠れる巨人」を起こしてしまうことになるでしょう。

今日、私は「キリストによって恐れを克服する」と題してお話します。

まず、テモテへの第二の手紙1:6-10を読みましょう。

こういうわけで、あなたに注意したい。わたしの按手によって内にいただいた神の賜物を、再び燃えたたせなさい。というのは、神が私たちに下さったのは、臆する霊ではなく、力と愛と慎みとの霊なのである。

だから、あなたは、私たちの主をあかしすることや、私が主の囚人であることを、決して恥ずかしく思ってはならない。むしろ、神の力に支えられて、福音の為に、私と苦しみを共にしてほしい。

神は私たちを救い、聖なる招きをもって召して下さったのであるが、それは、私たちのわざによるのではなく、神ご自身の計画に基き、また、永遠の昔にキリストイエスにあって私たちに賜っていた恵み、そして今や、私たちの救い主キリストイエスの出現によって明らかにされた恵みによるのである。キリストは死を滅ぼし、福音によって命と不死とを明らかに示されたのである。

とても力強い言葉ですね。「神様が私達に与えたのは臆する霊ではない」と書かれています。ここの「臆する」あるいは「恐れる」とはどういう意味でしょうか。

これはギリシャ語の Deilos という言葉で、「主に従うのに必要な道徳的常識を失った人を示す言葉」という意味です。

お父様を信じていると言っている人達を見てください。お父様を信じることは、人気のあることではありません。多くの人が、それが間違っていると知っていても、ただ黙ってその方向へ行っています。それが「道徳的常識を失った」という意味です。彼らは、心の中ではお父様のみ言葉は変えるべきでないということを知っています。しかし、多くの人がその方向に向かっているのも、もし正しい方向へ行けば、迫害を受けるかもしれないという恐れをもっているのです。それがこの「道徳的常識を失った」状態です。

それで、彼らは彼らの給料を守り、彼らのお金を守り、本心の叫びに対して沈黙しながら、間違った方向に向かっているのです。これは偽者です。

これが恐れ的心です。彼らは神様を恐れるのではなく、人を恐れているのです。彼らは、神さまが共にいなければ、生きることができないというように、良い意味で神さまを畏れているではありません。これが正しい畏れであって、ソロモンが話していた畏れです。それは全ての知恵につながる畏れです。

あなたは、神様を失うことに対して恐れなければなりません。あなたは人と、あなたに対する人の意見に対して恐れてはいけません。もしあなたがそれをすれば、あなたは偽者です。

この「道徳的常識」というあなたの失うものの意味は、臆病者の精神であり、回りの人からの悪影響に染まるということです。このことは、私達の教会の中だけで起こっていることではなくて、世界中で同じことが起こっているのです。

特に同性愛の問題がそうです。ユダヤ、キリスト教の伝統が主流の文化でしたが、結婚に関してはこの主流の文化が影の文化になりつつあります。

世界中で政府が、同性愛に反対することができないように、あなた達を黙らせています。法律的にもそのような方向へ行っています。神様を畏れる人たちは迫害をうるようになり、その人達が影の文化のようになってしまいました。

そのようなことが、外の世界でも起こっていますが、今この教会内でも起こっています。韓国ではそのようなことが起こっています。それはとても醜いことです。それは文化の一部にもなっています。

お母様はこのようなことをなされているが、我々はそれを知らないふりをしよう。正しいことは、その位置を離れて、そこからお金を受け取ることをやめることなのに、彼らはそれをしないのです。

この組織をできるだけ利用して、この組織が完全になくなるまで、わずかな給料を、できるだけ長く受け取ろうと思っているのです。これが臆病者の考えです。

彼らは、偽の組織が崩壊する時、もっと大きなものを失うのです。そして、それはもうすぐ崩壊するのです。彼らは、神様の原理を中心としてではなく、ただの恐れを中心として行動している愚か者です。彼らはただ全体主義者の奴隷にすぎません。

これはとても悲しいことです。最近韓国のトップリーダーの1人が心臓発作を起こして霊界に行き、私達が言っていることが正しいことを知りました。お父様が直接それを示しました。そして彼は、地上に戻ることを許されました。普通ならば、彼は地上に戻って正しいことを主張するはずではないですか。

しかし、彼がそのことを彼の仲間に話したのですが、回りから多くの圧力を受けて考えを変えてしまいました。彼は私たちに会いたいと電話してきました。しかし、彼の罪は神様と神様の人たち全体に対する反逆なので、彼が

公的に謝罪して悔い改めなければ、私達は彼には会いません。もし彼が臆病で、それができなければ、それは彼の問題です。彼は道徳的常識を持つべきで、神様を畏れるべきで、人間の愚かさを恐れるべきではありません。

なぜ人々は偽りの意見を恐れ、全体主義を恐れるのでしょうか。それはあなたが終わりの日に立つべき位置ではありません。神様が私達に、恐れ的心を与えたわけではありません。神様は私達に福音を与えたのです。

恐れという言葉の研究してみると、とても興味深いことに、それは神様からの贈り物ではなくて、サタンからの贈り物なのです。もしあなたが恐れの中に包まれるなら、それはあなたがサタンからの贈り物を受け取ったということです。それが、サタンが私達をコントロールする手段なのです。

恐れ的心は神様からの贈り物ではありません。私達はこれを、お母様の組織の中に見ることができます。天聖經は80%変更されました。それは信じられないことです。天一国国家が変えられました。もし誰かがアメリカの国歌を変えようとしたらどうなりますか。興南の苦難から生まれたこの歌を変えてしまったのです。

家庭盟誓も変えました。家庭盟誓で「私たちは真の愛を中心として」という言葉で始まります。もしあなたが神様を愛するなら、神様が憎むものを憎まなければなりません。私が私の妻を愛するなら、私は不倫を憎まなければなりません。私は、これも良いことで、あれも良いことではと言えないのです。

あなたが善を愛するなら、あなたは悪を憎まなければなりません。真の愛は、悪を憎まなければなりません。もしあなたが真理を愛するなら、それに破壊をもたらすものを憎まなければなりません。

清平の丘に立っている宮殿が、お父様を、お金を作るための博物館に入るチケットとして利用しようとしています。

一神教から二元論への変化、私は女神です。私はお母様に警告しました。もしあなたがその道をいけば、それは破壊の道であり、あなたは辱められるでしょうと言いました。私は3年前お母様にそれを警告しました。

天一国憲法から原理講論を排除しました。自分達がやっていることが原理的に説明できないので、原理自体を排除しました。お母様は対象としての位置を離れて、お父様に対して主体の位置に立ちました。お母様は絶対お父様に対して主体の位置に立つてはいけません。

このようなことを知りながら、さらに組織に仕えている人達、また、それに対して沈黙を保っている人達、あなた達は裁きを受けるでしょう。なぜなら、彼らは彼らに対して嘘をついているのであり、教会に対して嘘をついているのであり、世界に対しても嘘をついているからです。そして、彼らはお金の為にそこに留まっているのです。それは正しいことではありません。彼らは恐れによってそこに留まっているのです。正義や真理に立っているわけではありません。

韓氏の血統は墮落の血統で、お父様の血統とは違います。祝福の指輪からお父様の名前が消されました。聖婚問答が変えられました。それは小さなことではありません。それは、お母様が乗り越えられなかった内的な課

題が外的に現われたものです。

お母様は全体主義を目指したり、女神になることを目指したりせず、お母様ご自身を犠牲にすべきでした。そして、50年間の困難な生活は神様の愛でした。神様の愛によってそれがもたらされましたと思い、全ての栄光を神様に返すべきでした。もしそれができていれば、私達は全く違う紀元節を迎えていました。私達は別の世界を迎えていたことでしょう。

しかし、お母様はそれができませんでした。お母様はその最後の犠牲をすることができませんでした。アブラハムが鳩を裂かなかったときのように、今、真の父母様の使命を、この時に成し遂げることができなくなりました。それは今、3代で成し遂げられるようになりました。お父様はすでに3代王権を確立しました。

これはとても明確なことです。このことをどのように弁解することができるでしょうか。彼らはわずかな給料や彼らの地位の為に、彼らの利益を守る為に、兄弟姉妹を犠牲にしているのです。

お父様は、破壊されサタンのものであったものを取り戻す為に来られました。お父様は、お父様の花嫁として一身を捧げる対象を求めました。もし花嫁がそれをしたならば、そこには文字どおりの革命が地上で起こったでしょう。文字どおりの大きな変化が世界で起こっていたでしょう。

しかし、そこにサタンが入りました。そして、お母様が自分を気の毒に思うようになりました。何回も何回もお父様が約束を破りました。朝食の時間だというのに、またお父様はメンバーに話し続けている。そのようなことが何度も何度も起こることによって、それをお母様はどのように消化されたのでしょうか。

お母様はそれを聖人のように消化されたのでしょうか。お母様が魂の闇夜に常に直面していた時、お父様と同じ立場に立っていたのでしょうか。

(荒布をかぶせられた統一マークを指差して)今家庭連合は法的にお父様の顔(統一マーク)を隠すように仕向けました。キリストの象徴であるこのマークに荒布をかけさせました。キリストの愛は、あなたが悪を行うことを支持しません。キリストはあなたを愛しますが、キリストはあなたがしていることを憎んでいます。

それは、子供を持っている人なら誰でもわかります。あなたは子供達の全ての行動を愛するわけではありません。ときどきあなたは子供達が破壊的な行動をする時、それを憎みます。

神様は悪なる行為を愛する必要はありません。(お父様の直筆の亨進様を後継者にするという文章を見せながら)このお父様の直筆の文章を彼らは消そうとしたが、インターネットによって公開されたのでそれを消すことができませんでした。

私がこれを公開したとき、彼らはそれを憎みました。ここには、「代表者と相続者は文亨進」と書いてあります。それは私が望んだからではなく、また、私が偉大だからでもなく、お父様が選ばれたからです。

今日の聖句(テモテへの第二の手紙1:6-10)に「神が私達に下さったのは、臆する霊ではなく、力と愛と慎みとの霊なのである」と書いてあります。それは相対論者の愛ではありません。

多くの人は、相対的な愛を信じ、私達は悪を含めて全てのものを愛すべきだと思っています。それは悪です。愛ではありません。私達は悪を分立する愛を与えられているのです。

3年前お父様が聖和されたとき、全体主義者たちが、お母様の最高指導者になりたいという思いを利用して、メンバーを自由にすること、特に日本のメンバーを自由にすることに興味を示しませんでした。それぞれの教会に自主権を与えることや、選挙で指導者を選ぶことをさせませんでした。

誰かが権力を握った時、そのまわりに自分の利用しやすい人を配置して、全ての人が彼を崇拜するようにするのは、よくあることです。多くのビジネスは、国進様が韓国へ行く前は、たくさんのお金を浪費していました。それを誰が払っていたのでしょうか。それは韓国のメンバーでもなく、アメリカのメンバーでもなく、ロシアのメンバーでもありません。日本のメンバーが払っていたのです。

日本のメンバーが、全てのものを払うようにされていました。私達はそれをやめさせようとしてしました。彼らはそれに激しく反対しました。そして、日本のメンバーに彼らにお金を与え続けなければならないと思わせようとしてしました。彼らは完全に偽者です。

日本の兄弟姉妹に申し上げます。あなた達は、偽者であり、異端者であり、破壊者である彼らに献金する義務は全くありません。そのような義務は完全にありません。あなた達は自由です。あなた達は自由に神様を愛することができます。あなた達は偽りの階級組織から自由になりました。あなた達は、神様の似姿として造られた自由な神様の子供たちです。

そして、私達はあなた達を褒めたたえます。なぜなら、あなた達は私達の為に犠牲になったからです。あなた達がやった全てのことは無駄にはなりません。あなた達はあなた達の責任を果しました。ですから、私達はあなた達を尊敬しています。

しかし、彼らは恐れ的心を造りました。彼らは病院でお父様の生命維持装置を外そうとしてしました。朴ポーヒー以外の36家庭の面々は黙っていました。その中の1人は、それを外すのに賛成しました。私達はそれをこの目で見ました。

その後、3人のリーダーがお母様に恐れ的心を植え付けようとしてしました。あなたは韓氏の血統をたたえたいですか。清平をたたえたいですか。あなたの母である大母様の偉大な業績をたたえたいですか。

しかし、あの息子達はそれを願っていません。あの息子達はそれをやめさせようとしています。あの息子達は、あなたのすることを助けようとはしません。実際彼ら(韓国のリーダー達)がしようとしていたことは、メンバーから搾取することです。

もちろん、私達はメンバーから搾取するのはいやです。ですから、そのようなことでは、お母様を助けないと言いました。そして、私達はお母様に、お母様が正しい決断をできるように助けました。それは、普通の人が神様との関係を築くことを認めることです。

これはとても重要なことです。普通の人には、神様と直接的な関係を築くことができるのです。このことが、全体主義者たちに大きな恐れを与えました。なぜなら、彼らは彼らの階級組織を通してのみ、あなたが神様との関係を築くことができると信じてほしかったからです。

それは偽りであり、嘘です。神様は神様の大きな恵みと愛によって、私達に神様との関係を築く権利を私達に与えたのです。それは私達にふさわしいものではありませんが、神様が愛によって与えられたものです。

もし韓国人幹部達が、ヨーロッパやロシアやアフリカであなた達の上に立とうとしたら、彼らにこのように言いなさい。「この国から出て行きなさい。私達は神様の似姿として造られており、神様と直接の関係を築くことができるのです。」なぜなら、彼らはあなた達から搾取しようとしているだけだからです。

神様は私達に恐れを与えるものではありません。今教会で何が起きているのでしょうか。彼らはお父様を恥ずかしく思っているのです。どうしてお父様はあのようなことをされたのか。どうしてお父様はこのようにされたのか。6マリアの話は隠さなければならぬ。私達はこのことも、あのことも隠さなければならぬ。教会全体がこのように思うようになってしまいました。

何かの行事で、お父様に拍手を送りながら、心の中では恥ずかしく思っているのです。今日の聖句に「私達が主の囚人であることを、決して恥ずかしく思ってはならない。」とあります。

あなたが善の側に立って歩く時、悪の側から攻撃されるのです。もしあなたが、あなたの人生の中で、何かの為に立ち上がれば、あなたは誰かから攻撃されます。神様は、それは普通のことだと言われています。そのようなことを心配する必要はないのです。あなたは迫害されるかもしれないが、それはあなたをより強くするのです。

あなたがボクシングやキックボクシングをする時、あなたは顔を殴られたりします。それは普通のことです。鼻血を出すこともあるでしょう。しかし、それは問題になりません。それは練習の一部です。それはあなた達をより強くするのです。

苦しみを共にしなさい。それは道の一部です。それはあなたを弱くするのではなく、より強くするのです。あなたには神様から来ている内的な力があるのです。あなたが、ボクシングの試合で倒れた時、神様から来ている内的な力があなたを起こし、相手を倒すのです。それは、私達のわざによるのではなく、神様御自身の計画に基づいてなされるのです。

今の教会の現実を見てください。私達がこれをしたから、私達があれをしたから、私達は救われる。私達がこの条件をしたから祝福を受けられる。これは異端の考えることです。

私達は神様にお会いする資格はありません。私達はキリストと関係を結ぶ資格はありません。私達は他の人から比べれば善なる人かもしれません。しかし、全能の神様と比較すれば、善なる人は1人もいません。

神様が、あなた達は私にふさわしくないと言う時、神様はあなたを他の誰かと比較しているのではなくて、神様御自身と比較すれば、まだまだ改善の余地があるということです。

神様が私達を召されるのは、私達がふさわしい人だからではなく、神様のみ旨のためであり、神様の恵みと大きな愛によって召されているのです。

神様は私達の足りなさを全てご存知です。しかし、それが、神様が私達に恵みを与え、神様の恵みの中に私達を入れることの妨げにはなりません。それはキリストによって与えられる自由意志によってなされます。キリストは死を滅ぼし、福音によって命と不死を明らかに示されるのです。

私達はお父様の権威に戻るという話をしています。誰がこのことを知っていましたか。それは私達に、命と不死と神様と共に永遠の命を与えられるということです。それがお父様の権威に戻ることに本当に意味することです。それは福音を通して、死を克服して、恐れを克服して、サタンの贈り物を受け入れることなく、聖別されることによって本当の力を得て、永遠の命を得るのです。

どのようにすれば恐れを克服できるのでしょうか。私達が私達の中にある恐れや臆病な思いや、回りの人からの悪い影響を考える時、そのようなことが現実の生活の中で起こったら、私達は臆病者になりますか。それとも真実の行動を起こしますか。

私達はサタンから恐れという贈り物を受け取りますか。それとも、強い心で良い勇気を持ちますか。私達の心が心配なとき、私達は子供にあたりますか。妻にあたりますか。それとも何をしますか。

私達はみことばに戻ります。心配事で心が一杯になった時、私達はみ言葉に戻るので。私達は生きたみ言葉に戻るので。そして、試練を受け入れるのです。あなたが死の谷を歩く時も、あなたは悪を感じません。あなたは神様と共にいるからです。

神様は、あなたがその仕事をするのに必要な全ての武具をあなたに与えているのです。それはあなたがするものではありません。神様がなさるのです。あなたはそれを心配する必要はありません。

あなたがあることを心配し始めた時、恐れ心があなたのところに来ます。そんな時、あなたは「これは私の問題ではありません。神様、あなたはこの問題をどのように解決されますか。私は神様がどのようにこの問題に対して働かれるかを見たいです。」と考えるのです。

あなた自身のことを考えることをやめてください。そうすれば神様があなたと共におられます。神様があなたに、なぜ神様があなたにそれを与えたのかを示していただきます。

恐れのは、神様から来たものではありません。それはサタンから来たものです。

天聖經を一緒に読みましょう。

旧約時代を見れば、神様は自由の園と自由の王国を築く為に天使をメッセンジャーとして使っていました。あなたが神様の息子として僕の位置から解放される恵みの領域に入りたいなら、あなたが命を失いそうな時でさえも、喜びを感じるべきです。このような自由な心を持った人のみが、僕の位置を乗り越えて息子の位置に入ることができるのです。

(天聖經拝読終わり)

自由な心です。兄弟姉妹の皆様、自由な心です。私達は自由な心を持ちたいのです。それは誰かを恐れるものではありません。それは、回りからの悪い影響や政治的な判断を恐れるものではありません。私達は神様の息子や娘になる為に自由な心を求めるのです。

では、共に祈りましょう。

お父様、私達は今、感謝の心を持ってあなたの御前に来ました。私達に強さをお与えください。私達が良い勇気を持つためです。お父様、あなたは私達に恐れのはではなく、悪を分立できる愛の力を与えてくださいました。

あなたは私達に思慮分別のある心を与えてくださいました。今、私の心は、私自身のことを考えるのではなく、新しい心が芽生えています。この新しい心では、私のことを考えるのではなく、神様のことを考えさせてください。

お父様、今私達は祝福の準備をしています。人々が眠りから目覚め、世界中で立ち上がろうとしています。全体主義者たちはそれをとめることができません。なぜなら、私達は自由の領域に入っているからです。

私達は福音を恥ずかしく思うことはありません。それは信じる人にとっては、救いの力なのです。お父様、私達はお父様の名において力を持っています。

お父様、世界中で人々が立ち上がり、地下組織も広がっていることを感謝します。全体主義者たちや階級組織の人たちは、だんだん力を失ってきています。彼らは階級組織が僕の立場であることを理解し始めています。

階級組織は、謙虚な兄弟姉妹達に対して頭を下げるべきです。なぜなら、彼らは天使長であり神様の子供達の僕であるからです。

お父様、あなたが私達を、この自由の領域に導いてくださっていることを感謝します。私達は僕の位置から解放されるのです。私達はたとえ命を失っても喜びを感じることもできるのです。そのような自由な心を持った人のみが、僕の位置を乗り越えて、息子の位置に入ることができるのです。

お父様、今日あなたが、私達に力を与えるみ言葉を与えてくださったことを感謝します。恐れや心配する心が私達から離れていきます。サタンがこれらのことを与えようとすればするほど、私達はそれを追放します。

私達が、霊的な剣で戦えば戦うほど、イエス・キリストの呼ばれているところへ向かっていくのです。そして私達は神様の栄光の中へ入っていくのです。

あなたの導きに心から感謝します。世界中で起こっている全ての祝福と証と聖霊の働きに感謝します。あなたに導かれた人達が燃える心を持って、立ち上がることをお祈りします。

今このシュミタの年にあつて、審判と混乱の中で、私達があなたの為に燃える心を持てますように。私達をあなたから引き離す全てのものを、愛の力で私達から分立してください。なぜなら、愛は悪を善から分立するからです。

お父様、あなたが私達を導いて下さっていることを感謝します。世界の教会が導かれてきている中で、私達が自由と連帯の心で共に立ち上がることができることをお祈りします。あなたの子供達として、自由の組織の中で、私達は唯一の目的を持って進みます。その唯一の目的は、あなたに栄光をお返しすることです。

アジュ

出典: ブログ・三代王権と一緒に父様に帰ろう
<http://h2fanclub.blogspot.jp/>